

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 総務費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 電算室改良工事	3,885,000円	ホストコンピュータの入替え及びサーバ設置のため、電算室の改良工事を行った。これにより、クライアントサーバ方式への移行及び将来の電算業務の拡大に対応が可能となった。
2 本庁舎3階便所改修工事	3,570,000円	本庁舎3階便所の改修に伴い、大・小便器の取替え等を行い、来庁する市民等の衛生面での改善及び向上を図った。
3 郵便料金計器借上げ	1,069,530円	郵便料金計器を借上げ、郵便物発送業務を機械化することにより、事務の効率化を図った。
4 「身近の野草」印刷製本	262,500円	「広報ふっさ」で昭和63年7月号から8年間、101回にわたり掲載した植物画及びエッセイを小冊子にまとめた「身近の野草」を、市民の野草の観察などの利用に供するため発行した。 ・規格 A5判 103ページ ・発行部数 1,000部
5 市勢映画製作委託 〔債務負担行為〕	2,000,000円	市制施行30周年を迎える福生市の今と21世紀に向けて限りなく飛躍する市民の動きを住民の視点に立って作成する市勢映画を、2箇年事業として製作する。平成10年度は、企画立案、シナリオ作成及びロケーションを委託した。 ・16ミリカラー（スタンダード）映画 30分 ・委託年度 平成10・11年度 ・総事業費 7,927,500円（平成11年度事業費 5,927,500円）
6 契約事務の電算化	2,675,295円	パソコン機器の購入及び契約事務（業者管理）システムの導入により、契約事務処理の効率化を図った。 ・パソコン一式 882,000円 ・プログラム使用料 609,210円 ・データ入力委託料 1,184,085円
7 JR五日市線複線化促進協議会負担金	1,490,000円	JR五日市線複線化促進協議会では、平成9年度に実施した熊川駅の改良及び駅周辺地区整備についての調査結果（中間報告）をもとに、具体的な改善方法について調査するため、JR五日市線熊川駅周辺整備計画調査を実施した。市でも関係市町村とともに経費の負担を行った。
8 地域情報化の推進	2,452,447円	平成10年10月に西多摩地域広域行政圏協議会の構成市町村で一斉にホームページを開設し、市の概要・市長あいさつ・福生十景・発見！アートのある街・思い出の我が母校・イベント情報などを掲載するとともに、「広報ふっさ」の内容も含めた情報の発信を行った。

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
9 女性問題情報誌発行	678,621円	女性問題について市民の意識と理解を深めるため、福生市女性行動計画に基づき、女性問題情報誌「あなたとわたし」を発行した。 <ul style="list-style-type: none"> ・編集委員 5名（市民公募による。） ・編集会議 11回 ・発行部数 1回につき3,000部 ・発行回数 2回 ・発行日 平成10年10月15日、平成11年3月15日
10 福生市基本構想審議会の設置	1,765,500円	平成12年度を初年度とする第3期基本構想を策定するにあたり、その基本的な考え方について意見を求めるため、基本構想審議会を設置した。 <ul style="list-style-type: none"> ・委員 18名（うち、公募による市民の代表 3名） ・開催回数 12回（平成11年4月及び5月に開催した2回を含む。）
11 オフィスコンピュータによる事務処理等	54,201,407円	オフィスコンピュータを利用した基本システムを一層充実させるため、システム改良委託及び機器の設置を行った。 1 システム改良委託 <ul style="list-style-type: none"> ・西暦2000年対策 ・市民課受付の証明書のA判化への変更 ・税務収納の口座MT交換システム作成 ・給食システムプログラム変更 ・税金の未納者一覧の出力順変更 ・国保の調整交付金システム保守 ・乳幼児医療システム変更 ・児童手当システム変更 2 機器の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ホストコンピュータの入替え ・サーバ設置
12 一般事務用パソコン購入	16,293,480円	事務事業の簡素化及び効率化並びに行政運営の高度化を図るため、一般事務用パソコン44台を購入した。
13 交通安全推進委員被服（防寒服）購入	1,006,950円	交通安全推進委員に防寒服を貸与することにより、交通安全思想を普及するための啓もう活動及び街頭での指導が、より一層活発に行えるようになった。
14 自転車撤去作業等委託（指導分）	3,693,721円	駅周辺において、自転車駐車場利用の指導を行うとともに、放置自転車等への警告札の取付け等を委託した。
15 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	79,895,100円	私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。 1 私立幼稚園園児保護者負担軽減補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・延11,537人 78,077,800円 2 幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・延 247人 1,817,300円

事業名等	事業費	内容と成果
16 幼稚園就園 奨励費補助金	35,427,458円	<p>私立幼稚園の設置者が園児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。</p> <p>・対象人員 601人</p>
17 口座振替磁気 テープ処理委託	943,740円	<p>市税の口座振替業務を、現行の納税通知書に変えて磁気テープ（MT）処理に移行させることにより、円滑な業務の推進と現行では都内の金融機関に限っていた振替業務を、全国の本・支店まで拡張させることが可能となる。</p> <p>本年度は、この処理方式を平成11年度第1期納期分から実施するため、システムの開発並びに業務の処理委託を実施する業者の選定及び作業準備を行った。</p>

(2) 民生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 地域福祉計画 推進委員会の設置	629,000円	介護保険法第117条の規定に基づき、介護対象サービスの種類ごとの見込みや確保のための方策等、保険給付を円滑に実施するため、市民の代表、学識経験者、一般公募者等22名の委員により地域福祉計画推進委員会を設置し、介護保険事業計画の策定及び平成6年3月に策定した地域福祉計画の見直しに関して審議を4回行った。
2 心身障害者緊急 一時保護施設委託	3,520,425円	保護者等の事情により、在宅での介護が困難な心身障害者（児）の緊急一時保護を、羽村市と共同で東京小児療育病院に委託し、障害者及び家族の福祉の増進を図った。 ・病床数 共同で1床 ・利用件数 8件 ・利用日数 37日
3 特別障害者手当等	17,416,080円	特別障害者手当等受給者に対して、手当を増額して支給し、障害者福祉の増進を図った。 ・特別障害者手当 月額 26,230円→26,700円 ・障害児福祉手当 月額 14,270円→14,520円 ・福祉手当 月額 14,270円→14,520円
4 精神障害者共同 作業所新築事業	39,587,451円 内訳 設計委託料 2,100,000円 監理委託料 1,381,800円 測量委託料 199,500円 工事請負費 35,877,450円 (建築) 24,045,000円 (電気設備) 3,255,000円 (機械設備) 8,085,000円 (付帯設備) 492,450円 事務費等 28,701円	在宅精神障害者の社会適応訓練の場を確保し、社会復帰の促進を図るため、精神障害者共同作業所として利用できる施設を建築した。 ・構造 軽量鉄骨造 2階建て ・建築面積 74.97㎡ ・延床面積 149.94㎡
5 ホームヘルパー 養成講習委託	1,036,463円	ホームヘルパーの量的・質的な面からの充実のため、厚生省の定める2級課程の養成講習を、(福)福生市社会福祉協議会に委託して開催し、人材の育成を図った。 ・開催期間 平成10年8月10日～10月26日 ・受講者 42人 ・修了者 41人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
6 高齢者在宅サービスセンター運営委託	283,010,923円	<p>在宅の虚弱高齢者等に対するデイサービス、入浴サービス、食事サービス及びショートステイ事業を、高齢者在宅サービスセンター〔田園（ショートステイを除く。）・加美・武蔵野〕に運営委託し、高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅サービスセンター田園 運営委託料 99,163,923円 ・高齢者在宅サービスセンター加美 運営委託料 92,278,000円 ・高齢者在宅サービスセンター武蔵野 運営委託料 91,569,000円
7 在宅介護支援センター運営委託	16,561,000円	<p>在宅の寝たきり高齢者等及びその介護者に対し、在宅介護の総合的な相談に応じ、必要に応じた福祉保健サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整を行う在宅介護支援センター事業を、市内の特別養護老人ホームに運営委託し、介護を必要とする高齢者等の福祉の向上を図った。</p>
8 痴呆性デイホーム運営委託	26,474,000円	<p>在宅の痴呆性高齢者に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを市内の特別養護老人ホームに運営委託し、痴呆性高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p>
9 高齢者住宅事業	15,735,477円	<p>地域高齢者住宅計画に基づき、市営住宅及び民間借上住宅に、生活協力員を設置した高齢者住宅を確保し、高齢者が安心して生活を営めるよう努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二市営住宅高齢者住宅 11戸 生活協力員住宅 1戸 ・市営借上高齢者住宅（シルバーピア熊川） 11戸 生活協力員住宅 1戸
10 高齢者介護サービス体制整備支援事業（介護保険モデル事業）	3,045,389円	<p>平成12年度から施行される介護保険制度の準備作業として、介護認定調査、要介護認定、介護サービス計画書作成等の試行を行い、実務上の課題や対応策について検討した。</p>
11 国民年金相談員の配置	880,000円	<p>国民年金相談員を配置し、週3回、市民を対象に年金制度の普及、年金相談等を行い、年金権の確保や未納者の解消に努めた。</p>
12 福祉センター厨房等改修工事	945,000円	<p>高齢者在宅サービスセンター（田園）の利用者の食事サービスの充実を図るため、厨房の改修工事を行った。</p>
13 民間保育所修繕費補助金	2,384,000円	<p>民間保育所の設備等の修繕を行う社会福祉法人に対して修繕費補助を行い、法人の経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対 象 1園（杉ノ子第二保育園） ・補助率 総事業費×50/100

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
14 民間保育所延長 保育対策補助金	17,538,480円	<p>保護者の就労形態の多様化により、特例保育時間を超えて保育を必要とする児童の増加に伴い、延長保育を実施した園に対し、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対 象 4園→6園 ・新規実施園 杉ノ子第二保育園、杉ノ子第三保育園
15 福生市児童手当	2,250,000円	<p>国制度の児童手当を拡大し、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とし、年齢3歳以上7歳未満の第3子以降の児童を対象に、児童一人につき月額10,000円を支給する手当を新設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給児童数 延225人
16 無認可保育室 委託児委託	40,610,700円	<p>認可園を補完する施設としての保育室に対し、運営に要する費用の助成金を増額することにより、内容の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所人員 延518人
17 田園会館 外壁補修工事	6,300,000円	<p>田園会館の外壁が老朽化したため、補修工事を実施し、施設整備に努めた。</p>
18 田園会館冷温水 発生機改修工事	1,123,500円	<p>田園会館の冷温水発生機が老朽化したため、改修工事を実施し、施設整備に努めた。</p>

(3) 衛生費

事業名等	事業費	内容と成果												
1 母子保健連絡協議会の設置	102,000円	<p>平成9年度に東京都から移管された母子保健事業に関して、医師会、歯科医師会、助産婦会、民生児童委員会、保育協議会等の地域の母子保健関係者で、様々な立場から総合的に検討し、母子保健の向上を図るための協議会を設置した。</p> <p>・開催回数 2回</p>												
2 ごみ・リサイクルカレンダー等印刷製本	1,730,610円	<p>ごみ・資源物収集方法の改正に関して、平成10年4月から10月までに、改正提案や意見聴取を行う説明会を、延 3,034人の参加を得て、市内広範囲で60回開催した。</p> <p>この結果をもとに、収集方法の改正内容を決定し、平成11年10月から行う市内全地域での実施に先駆けて、平成11年6月から行うモデル地区の「ごみ・リサイクルカレンダー」等を作成し、平成11年3月からモデル地区説明会を開催した。</p> <table border="0"> <tr> <td>・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー</td> <td>787,290円</td> </tr> <tr> <td>・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー（外国語版）</td> <td>283,500円</td> </tr> <tr> <td>・モデル地区用清掃だより臨時号</td> <td>99,750円</td> </tr> <tr> <td>・モデル収集方法告知看板</td> <td>324,450円</td> </tr> <tr> <td>・モデル収集方法説明会ポスター</td> <td>235,620円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,730,610円</td> </tr> </table>	・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー	787,290円	・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー（外国語版）	283,500円	・モデル地区用清掃だより臨時号	99,750円	・モデル収集方法告知看板	324,450円	・モデル収集方法説明会ポスター	235,620円	合 計	1,730,610円
・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー	787,290円													
・モデル地区ごみ・リサイクルカレンダー（外国語版）	283,500円													
・モデル地区用清掃だより臨時号	99,750円													
・モデル収集方法告知看板	324,450円													
・モデル収集方法説明会ポスター	235,620円													
合 計	1,730,610円													
3 リサイクル事業補助金	170,110円	<p>リサイクルセンターに搬入される粗大ごみ等の再利用に係るリサイクル事業を、(財)福生市シルバー人材センターに委託して運営することにより、ごみの減量及びごみ問題に対する市民意識の高揚を図るとともに、高齢者の就業機会の拡大を図った。</p> <p>リサイクル品販売</p> <table border="0"> <tr> <td>・実施回数</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>・入場者数</td> <td>1,151人</td> </tr> <tr> <td>・販売品数</td> <td>213点</td> </tr> <tr> <td>・売却重量</td> <td>7,136kg</td> </tr> <tr> <td>・売上額</td> <td>621,590円</td> </tr> <tr> <td>・補助金</td> <td>170,110円</td> </tr> </table>	・実施回数	4回	・入場者数	1,151人	・販売品数	213点	・売却重量	7,136kg	・売上額	621,590円	・補助金	170,110円
・実施回数	4回													
・入場者数	1,151人													
・販売品数	213点													
・売却重量	7,136kg													
・売上額	621,590円													
・補助金	170,110円													

(4) 農林水産業費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 花いっぱい運動事業	7,254,800円	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配布し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にする市民意識の高揚を図った。 また、市内農家に毎年委託している苗の生産数を増やし、農地の保全を図った。

(5) 商工費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 ふっさ桜まつり補助金	4,036,000円	桜まつりを福生市の観光名所に育て、併せて市の活性化を図るため、補助金を交付した。また、本年度は15周年目を迎え、明神下公園前桜並木をライトアップすることで、一層豪華な桜まつり事業の充実に努めた。
2 蛸まつり補助金	1,020,000円	蛸まつりを福生市の観光名所に育て、併せて市の活性化を図るため、補助金を交付し、蛸まつり事業の発展及び充実に努めた。
3 福生市商工会補助金	23,947,000円	商工会の管理運営上必要な人件費及び事業費の補助を行い、商工業振興に寄与した。
4 商業施設補助金 (福生武蔵野商店街振興組合案内板取替工事)	1,030,000円	福生武蔵野商店街の案内板が老朽化したために行う案内板取替工事(5枚)に対し、補助金を交付し、商店街の活性化を図った。
5 中小企業振興資金 利子補給金及び 信用保証協会 保証料	8,320,246円	中小企業振興資金を新たに借り受けた者に対し、融資限度額の増額及び返済期間の延長を行い、中小企業振興の充実に図った。 融資限度額 返済期間 ・運転資金 300万円→500万円 36箇月→48箇月 ・設備資金 500万円→700万円 60箇月→72箇月 ・開業資金 500万円(据置き) 48箇月(据置き)
6 地域振興券 交付事業 [繰越明許]	14,935,969円 内訳 事務費14,935,969円 [繰越明許費] 326,062,000円 内訳 事業費 310,000,000円 事務費16,062,000円	若い親の層の子育てを支援し、また、老齢福祉年金等の受給者や所得の低い高齢者層の経済的負担を軽減することにより、個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、地域振興券交付事業を実施している。 ・交付期間 平成11年3月19日～9月18日 ・交付予定対象者 15,500人

(6) 土 木 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 道路新設改良	315,163,588円	<p>1 市道幹線Ⅱ-10号線改良事業費 108,056,500円 商店街のイメージアップ及び活性化を図ることを目的として、銀座通りのうち、銀座商栄会の区間について改良工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 20.65㎡ ・用地買収費 9,248,350円 ・土地鑑定委託料等 152,250円 ・工事請負費 98,655,900円 <p>L=355.0m、W=6.0m~6.2m（車道部3.0m~3.2m、路肩部3.0m）、A=1,799.0㎡（車道部904.0㎡、路肩部895.0㎡）</p> <p>2 市道幹線Ⅱ-12号線外2改良事業費 2,950,500円 交通の円滑化及び安全を図ることを目的として、原ヶ谷戸第二交差点に幹Ⅱ-12号線（図書館通り）を取り付けて、交差点改良を行うための土地測量委託を実施した。</p> <p>3 市道第1271号線（仮称）新設事業費 117,565,110円 新設道路の用地を確保するとともに、整備を行い、地域住民の生活環境の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 730.36㎡ ・用地買収費 96,662,260円 ・土地鑑定委託料等 2,008,100円 ・工事請負費等 18,894,750円 <p>L=102.4m、W=6.0m~7.0m（内、歩道2.0m）、A=567.2㎡（車道部426.9㎡、歩道部140.3㎡）</p> <p>4 市道第273号線外1改良事業費 47,617,246円 平成5・6年度に南公園への通路として整備をしたが、借上げ箇所があったため、道路用地及び道路管理用地として買収した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 635.14㎡ ・用地買収費 46,948,396円 ・土地鑑定委託料等 668,850円 <p>5 市道田園71号線改良事業費 24,029,132円 歩行者等の安全と地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、拡幅整備を行うための土地測量委託等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 84.25㎡ ・用地買収費 12,500,132円 ・土地測量委託料 7,245,000円 ・設計委託料等 4,284,000円 <p>6 市道第105号線歩道設置事業費 14,054,700円 歩道の用地を確保するとともに、整備を行い、歩行者等の安全確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 37.96㎡ ・用地買収費 10,818,600円 ・土地鑑定委託料等 164,850円 ・工事請負費 3,071,250円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		7 市道第1137号線改良事業費 890,400円 地域住民の生活環境の向上を図ることを目的として、行き止まり道路を通り抜け道路に整備するための土地測量委託を実施した。
2 山王橋調査設計委託	1,470,000円	歩行者等の安全確保を図ることを目的として、山王橋に歩道を設置するための事前調査として、調査設計委託を実施した。
3 市道幹線Ⅱ-9号線外1舗装補修事業 〔債務負担行為〕	28,100,000円	車両等の交通安全を図ることを目的として、道路の舗装補修を平成10・11年度で実施する。 ・工事請負費 26,900,000円 L=1,076.9m、W=7.0m~7.2m、A=6,168.0㎡ ・監理委託料 1,200,000円 ・総事業費 114,922,500円 工事請負費 109,200,000円 監理委託料 5,722,500円
4 緑の基本計画策定委託	12,705,000円	都市緑地保全法第2条の2の規定により位置づけられた、「緑地の保全及び緑地の推進に関する基本計画」を策定した。 (内容) 1 現況調査 2 調査結果の解析、評価と課題の整理 3 緑地の保全及び緑地の目標 4 緑地の配置方針 5 実現のための施策 6 パンフレット作成(全世帯配布)
5 市街地再開発準備組合補助金	308,278円	福生駅東口地区市街地再開発準備組合に対し、補助金交付要綱に基づき補助を行った。
6 都市景観(彫刻等)マップ作成委託	1,974,000円	都市景観事業の一環として、まちのイメージアップを図るため、市内に設置した彫刻、モニュメント等をイラスト風にまとめた「景観・彫刻マップ」を作成した。 ・大きさ A1サイズ、仕上がり A4判、16ページ折り ・発行部数 4,000部

事業名等	事業費	内容と成果
7 都市計画道路 3・4・6号線 (福生駅西口駅前 通り)整備事業	641,591,589円 内訳 建物等調査委託料 6,090,000円 公示用図書等作成委 託料 5,880,000円 電線類地中化委託料 電気 72,357,749円 電話 54,366,480円 分筆登記申請委託料 263,900円 工事請負費 164,850,000円 用地買収費 82,316,966円 家屋及び工作物等補 償料 255,075,807円 事務費等 390,687円	本年度も、昨年度に引き続き拡幅整備工事を行い、福生駅西口駅前 から奥多摩街道手前までの間、435.5m(一部を除く。)が完成した。 また、建物等の調査を実施し、用地買収及び建物等補償も昨年度に 引き続き実施した。 なお、用地買収予定箇所のすべての買収が完了した。 1 委託内容 (1) 建物等調査委託 ・建物等調査及び補償積算 2棟 (2) 公示用図書等作成委託 ・供用開始に伴う図書等作成 一式 (3) 電線類地中化委託 一式 (4) 分筆登記申請委託 7箇所 2 工事内容 道路改修工事 ・施工延長 207.1m ・施工幅員 16.0m(車道9.0m、歩道3.5m×2) 3 用地買収 5箇所 4 家屋及び工作物等補償 8件 5 東京都道路整備特別交付金 640,992,202円
8 田園西土地区画 整理事業	281,000,223円 内訳 業務委託料 280,710,339円 事務費等 289,884円	(財)東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との 協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。更に、仮換地の指定 を行い、家屋、工作物等の移転補償を行った。 (工事内容) 1 区画道路築造 ・幅員 6.0m 延長 51.7m 2 建物移転棟数 11棟
9 牛二公園 (仮称)新設事業	336,817,981円 内訳 用地買収費 266,048,742円 土地鑑定委託料 1,064,700円 工事請負費 64,092,000円 監理委託料 1,921,500円 設計委託料 3,517,500円 事務費等 173,539円	本年度は、福生市大字福生2470番地2外2筆の土地の面積775.49㎡ を買収して、総面積1,126.24㎡の都市公園を新設した。 (工事内容) 1 園路広場工 ・ダスト舗装 357.5㎡ ・ゴム舗装 225.1㎡ 2 修景施設工 ・高中木植栽 87本 ・低木植栽 17株 3 休養施設工 ・ベンチ 7基 ・パーゴラ 1基 4 管理施設工 ・車止め 8基 ・園名板 1基 ・公園灯 2基 5 遊戯施設工 ・複合遊具 1基 ・スプリング遊具 2基 ・砂場 1箇所 6 便益施設工 ・便所 1基 ・水飲み 1基

(7) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 災害備蓄品配備	13,154,925円	<p>1 わらつけ中央備蓄庫等に災害用備蓄品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶入りカンパン 6,000食 ・3日間食糧セット 100セット(2,700食) ・アルファ米 60セット(3,000食) ・粉ミルク(980g) 100缶 <p>2 避難所の機能強化のため、避難所用備蓄倉庫を設置し、災害用備蓄品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所用備蓄倉庫 5基 ・避難所用救急箱(セルフケアセット) 3セット
2 消防水利台帳整備委託	3,570,000円	消防水利台帳(消火栓、貯水槽及び街頭消火器)を整備したことにより、消防設備の管理を効率的に行えるようになった。

(8) 教育費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 小学校水泳指導 補助員報償金	309,000円	3学年以下の学年に学級数が2以下の学年がある小学校の3学年以下の授業で実施する水泳指導における児童の安全確保及び指導の充実を図るため、水泳指導補助員を配置した。
2 英語教育指導員 (外国人)報償金	2,849,000円	生徒が生きた英語に直接触れることにより、英語のコミュニケーション能力を一層向上させるため、中学1・2年生の英語授業の枠の中で、英語教育指導員による指導時間数を増やした。
3 日本語適応指導 講師及び通訳謝礼	425,000円	外国人の児童・生徒が小・中学校に入学する場合等において、保護者への諸手続の説明、学校と家庭との連絡等の徹底を図った。
4 福生市人権尊重 教育推進委員会 だより発行	62,842円	人権尊重教育推進に関する教員自身の意識高揚を図ることを目的とした人権尊重教育推進委員会の研究活動を紹介するため、各家庭に配布した。 ・配布部数 5,700部
5 部活動外部指導員 報 償 金	852,000円	各中学校の部活動において、専門的な技術指導等を行うことができる教員を確保することが困難な状況であったが、部活動外部指導員を導入することにより、技術指導の充実を図ることができ、かつ、廃部等を防ぐことができた。
6 小・中学校 補助教材購入	21,940,496円	小・中学校児童・生徒の補助教材を購入し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校 11,814,949円 ・中学校 10,125,547円
7 パーソナルコンピ ュータ借上げ	1,745,440円	教員のパソコン研修用として、平成9年度から全小学校に2台ずつパソコンを借り上げているが、第三小学校及び第五小学校については、新たに周辺機器を借り上げた。
8 修学旅行等負担 補 助 金	15,392,400円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校移動教室 人員 593人 金額 4,151,000円 ・中学校移動教室 人員 505人 金額 2,474,500円 ・中学校修学旅行 人員 573人 金額 8,766,900円
9 第一小学校 建物耐震補強事業	30,536,921円 内訳 監理委託料 775,937円 工事請負費 29,733,636円 事務費等 27,348円	鉄骨ブレース3箇所及びRC耐震壁3箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 1,720㎡

事業名等	事業費	内容	成果
10 第二小学校 建物耐震補強事業	177,075,514円 内訳 監理委託料 4,704,000円 工事請負費 172,347,000円 事務費等 24,514円	鉄骨ブレース31箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。併せて、老朽化した職員便所改良工事を実施した。 1 耐震補強工事 ・対象面積 3,434㎡ 2 職員便所改良工事 ・対象面積 54㎡ ・大便器 3箇所、小便器 1箇所	
11 新入学生徒 学用品扶助	487,500円	中学校入学時の標準服購入費を援助することにより、保護者の負担の軽減を図った。 ・人員 65人	
12 第一中学校 建物耐震補強事業	107,859,988円 内訳 監理委託料 3,360,000円 工事請負費 104,475,000円 事務費等 24,988円	鉄骨ブレース15箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。併せて、老朽化したアルミサッシ45箇所、アルミドア6箇所、スチールドア2箇所及び間仕切り35箇所の取替えを実施した。 ・対象面積 2,022㎡	
13 第三中学校 建物耐震補強事業	16,466,078円 内訳 監理委託料 439,875円 工事請負費 16,000,463円 事務費等 25,740円	RC壁5箇所、袖壁1箇所及び柱補強1箇所を設置したことにより、地震に対する耐震性能が向上した。 ・対象面積 3,767㎡	
14 学校給食用食器等 購入	12,575,850円	既存食器等から、微量ではあるが環境ホルモンが溶出するため、食器等の買換えを行い安全管理を図った。	
15 第一給食センター 屋根防水改修工事	4,725,000円	第一給食センターの屋根が老朽化し、一部に雨漏りが生じたため、防水改修工事を行い、施設整備及び衛生管理を図った。	
16 第一・第二給食 センター ザル用 消毒保管庫購入	4,174,800円	保健所の指導に基づき、金ザル等の消毒保管庫を購入し、衛生管理を図った。	
17 福生市史普及版 発行	6,051,150円	市史普及のため、「福生歴史物語」を発行した。 ・発行部数 3,000部	
18 市民会館・公民館 内装改良事業	28,087,500円 内訳 工事請負費 26,460,000円 設計委託料 1,627,500円	市民会館・公民館の内装の塗替え等及び大ホールロビー遮光フィルム貼替えを行い、施設整備に努めた。	

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
19 中央図書館 書架改修	924,000円	資料の増加及びA判化に対応するため、中央図書館レファレンス室の書架の改修並びにレコード架をCD架にする改修を行った。
20 中央図書館 植栽改修工事	892,500円	中央図書館の駐車場外周部分に、植栽を行った。
21 中央図書館 高圧電気開閉器 設置工事	903,000円	中央図書館の高圧受電装置内の短絡による事故を防止するため、開閉器の設置工事を行い、安全の確保を図った。
22 中央図書館 冷暖房機改良事業	148,591,793円 内訳 本体工事費 143,367,000円 監理委託料 2,835,000円 処分委託料 2,214,450円 事務費等 175,343円	中央図書館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施し、施設整備に努めた。
23 かえで会館 内装等改修工事	5,460,000円	「福祉のまちづくりに伴う施設調査報告書」に基づき、かえで会館の内装等の改修工事を行い、併せて前庭の改修工事も行い、施設整備に努めた。
24 かえで会館 屋上防水改修工事	5,040,000円	かえで会館の屋上が老朽化し、雨漏りのおそれがあったため、防水改修工事を行い、施設整備に努めた。
25 かえで会館 防球ネット 改修工事	711,900円	かえで会館前庭のネットフェンスが低いため、学童クラブの子ども達がボールを使用して活動している際に、ボールが外に飛び出してしまう危険であることから、ネットフェンスを高くする改修工事を行い、安全管理を図った。
26 扶桑会館 内装等改修工事	4,200,000円	「福祉のまちづくりに伴う施設調査報告書」に基づき、扶桑会館の内装等の改修工事を行い、施設整備に努めた。
27 扶桑会館 雨水浸透柵 設置工事	525,000円	降雨時に、扶桑会館から隣家に雨水が流出することを防ぐため、雨水浸透柵の増設工事を行い、施設整備に努めた。
28 さくら会館 備品購入	6,035,920円	さくら会館改良工事に伴い、必要な備品を購入し、設備の充実を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・会議用机 77台 2,102,100円 ・会議用椅子 187台 1,920,303円 ・台車(椅子専用) 8台 233,520円 ・電子ピアノ 1台 236,250円 ・黒板(ホワイトボード) 8台 369,600円 ・黒板 5台 79,800円 ・長椅子 3台 91,035円 ・その他(案内板等) 1,003,312円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
29 さくら会館 改良事業	418,399,459円 内訳 工事請負費 408,759,750円 (建築工事) 222,600,000円 (電気設備工事) 70,875,000円 (空調設備工事) 72,765,000円 (給排水衛生設備工 事) 26,040,000円 (外構工事) 16,479,750円 その他工事費 737,100円 監理委託料 8,650,950円 事務費等 251,659円	さくら会館に耐震補強、エレベーター設置等の改良工事を実施し、施設整備に努めた。
30 プチギャラリー 改良事業	15,015,000円	プチギャラリーを増築し、展示面積を増やすとともに、トイレ等及び福生駅利用者も利用できるエレベーターの設置をするための設計を委託した。
31 福東テニスコート 管理棟等警備委託	413,784円	福東テニスコート・武蔵野台テニスコート管理棟の警備を委託し、火災、盗難、不良行為等の異常状態の感知及び拡大防止を図った。
32 市営プールサイド 日除シェルター 設置工事	2,021,250円	市営プールのプールサイドの2箇所の日除シェルターの改修工事を行い、利用者の利便を図った。
33 福生野球場 スコアボード 塗装工事	2,037,000円	福生野球場のスコアボードの塗替えを行い、施設整備に努めた。
34 多摩川中央公園 グラウンド改修工事	3,675,000円	多摩川中央公園グラウンドの内野部分の芝を土に入れ替え、整備を行い、利用者の利便を図った。
35 市営競技場 テニスコート 改良工事	30,450,000円	市営競技場のテニスコート表層の改良工事を行い、利用者の利便を図った。
36 熊川地域体育館 開館10周年記念誌 発行	334,950円	熊川地域体育館開館10周年を記念し、開館以来行われてきたスポーツ、レクリエーション及び各種事業並びに広報誌「マンスリー熊川地域体育館」を取りまとめ、記念誌として発行した。 ・規格 A4判 162ページ ・発行部数 250部

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
37 熊川地域体育館 屋上防水改修工事	18,427,500円	熊川地域体育館の屋上が老朽化し、雨漏りが生じたため、防水改修工事を行い、施設整備に努めた。
38 福生地域体育館 駐車場新設事業	297,623,617円 内訳 用地買収費 296,527,881円 土地鑑定委託料 1,064,700円 事務費等 31,036円	福生地域体育館に面積692.07㎡の駐車場を新設するため、福生市武蔵野台一丁目8番地17の土地を、平成9年度に164.00㎡を用地買収したが、本年度は、残りの528.07㎡の用地買収を行った。

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,434,803,337円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 143,064円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 98,456円 ・受診率 865.70% ・1件当たり費用額 16,526円
2 退職被保険者等療養給付費給付	532,191,280円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 311,864円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 236,319円 ・受診率 1,801.38% ・1件当たり費用額 17,313円
3 一般被保険者療養費支給	17,239,823円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者一人当たり費用額 1,690円 ・一般被保険者一人当たり保険者負担額 1,183円 ・支給件数 2,315件 ・1件当たり費用額 10,639円
4 退職被保険者等療養費支給	7,348,522円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等一人当たり費用額 6,473円 ・退職被保険者等一人当たり保険者負担額 3,263円 ・支給件数 673件 ・1件当たり費用額 14,330円
5 一般被保険者高額療養費支給	146,865,801円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,616件 ・1件当たり費用額 90,882円
6 退職被保険者等高額療養費支給	21,258,926円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 329件 ・1件当たり費用額 64,617円
7 一般被保険者移送費用支給	0円	<p>一般被保険者が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 0件 ・1件当たり支給額 0円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
8 退職被保険者等 移送費用支給	0円	退職被保険者等が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。 ・支給件数 0件 ・1件当たり支給額 0円
9 出 産 育 児 一 時 金 支 給	40,800,000円	被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。 ・支給件数 136件 ・1件当たり支給額 300,000円
10 葬 祭 費 支 給	6,270,000円	被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。 ・支給件数 209件 ・1件当たり支給額 30,000円
11 結核・精神医療 給 付 金 支 給	1,665,457円	被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。 ・支給件数 2,332件 ・1件当たり支給額 714円
12 老人保健拠出金	811,021,669円	老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。 ・医療費拠出金 798,508,718円 ・事業費拠出金 2,783,273円 ・事務費拠出金 9,729,678円
13 高 額 療 養 費 資 金 貸 付	10,492,019円	被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。 ・貸付件数 75件 ・貸付金額 10,492,019円 ・費用額 45,343,440円
14 保養施設宿泊費 補 助	262,000円	被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。 ・補助対象者 90人
15 レセプト点検委託	3,276,000円	医療費適正化の重点対策の一環として、保険者として診療報酬請求明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。 ・内容点検枚数 166,518枚 ・診療報酬保険者負担総額 A 2,063,518,734円 ・再審査の結果、減額された額 B 14,705,864円 ・被保険者一人当たり過誤調整額 C (B/被保険者数) 874円 ・過誤調整率 D (B/A) 0.71%

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 老人医療給付	2,836,984,554円	70歳以上（寝たきり状態等の人は、65歳以上）の人を対象に医療給付を行った。
2 レセプト点検委託	2,016,000円	<p>医療費適正化の重点対策の一環として、老人医療診療報酬明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容点検枚数 112,834枚 ・総医療給付額 A 2,836,984,554円 ・再審査の結果、減額された額 B 22,690,576円 ・受給者一人当たり過誤調整額 C (B/受給者数) 5,102円 ・過誤調整率 D (B/A) 0.80%

4 下水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 管渠新設改良事業	1,113,449,323円	<p>公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線本線及び枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めた。また、道路整備に伴う污水管を敷設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 ϕ200mm~1,000mm ・延 長 1,097.9m
2 汚水ます設置事業	9,255,100円	<p>市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24箇所
3 下水道施設維持管理	452,839,255円	<p>施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠の清掃及び水質検査を実施した。また、テレビカメラを活用し、より一層充実した管渠調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台帳整備 <ul style="list-style-type: none"> 汚水（図化、補正） 735m 雨水（図化） 1,130m ・管渠清掃 7,865m ・水質検査 21箇所 ・管渠調査 4,513m
4 水洗化普及	2,817,427円	<p>供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めた。また、指定下水道工事店による修繕待機を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕件数 205件
5 多摩川上流流域下水道建設事業負担金	205,700,562円	<p>東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。</p>

5 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 配水管新設	37,485,000円	<p>配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 ϕ75mm~150mm ・延 長 525.3m
2 配水管移設等	335,526,450円	<p>道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設、布設替工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 ϕ50mm~300mm ・延 長 3,227.5m